



# 会報 むすび

黒川 相談役

## 神道青年全国協議会 副会長に選任さる

臨時号

発行所  
栃木県神社庁内  
青年神職むすび会  
広報部会  
阿久津 誠 生  
印刷所  
下野印刷所株式会社  
昭和56年9月1日

- (一) 皇室の尊厳護持と道義国家確立の為、国民精神昂揚運動  
の實踐につとめること。
- (二) 教育の正常化と、青少年対策の實踐につとめること。
- (三) 自己研修を厳修し、組織の充実と強化につとめること。



## 神青協新副会長に黒川兄

栃木県青年神職むすび会会長 阿部 博

去る六月二十三・四日の二日間に亘り神社本庁大会議室に於て神道青年全国協議会第三十三回定例総会が行われ、黒川正邦兄が新副会長に選ばれた。心から御喜び申上げるとともに、当むすび会にとっても極めて名譽であり御同慶に堪えませ

ん。  
今回の選挙に当つては、むすび会々々長二期四年、副会長一期二年と永年指導者として青年会活動に当り関東七県の神青会統一の推挙を受け、更に温厚実直な人柄が県内に限らず全国的同志の篤い信頼を得ての副会長指名でありました。

兄の青年会活動の実績について、今更申すまでもないと存じますが、「鎮守の森は、心のふるさと、お宮の緑を育てよう」のスローガンの下に都市神社に植樹奉仕・神社奉仕研究会・祭式講習会等の行事を通して会員各自の使命感と連帯感の向上を計り、新会員勧誘を進められた。又、兵庫県神青との合同サイパン島戦没者慰霊・神青協三十七周年記念事業・むすび会十五周年記念事業等の対外行事も勢力的に実践し、成功裡に納めました。中でも従来全くのフリーの集りであった「むすび会」を神社庁の指定を受け、神青協にも正式に加入を果し、対内外的に一大飛躍を計ったことは、誠に大でありました。

黒川兄と私は、高校・大学と同じ学校で学んだ

「同期の桜」であります。学生時代は学部も違ひ、部活動も合気道と剣道と異にし余り交流の機会がありませんでしたが、卒業後は最も尊敬する親友として深いお付き合いをいただいている。

「神道人・神主はこうあるべきだ。神社は信者にこうあらねばならぬ。」など夜中の二時近くまでも多に語り、酒を酌み交し、神主として全く無知の私に兄は随分いろいろなことを教え・導かれた。

本年五月、兄は壬生奉仕神社より独り歩いて伊勢詣りをされた。十七日間を要し、両足のマメは全て潰れ痛々しいものの、清々しい満足感に溢れた顔で帰省された。便利過ぎる社会で日頃甘えている我々に無言の「喝」を入れられた次第で、真に皇国の日本男児であります。

扱て、いつの時代にも時局の重大さが叫ばれて来ました。しかし、神社界そして一般社会に於ても、今まさに大きな転換期に直面し、国民の総力の努力と未来に向けての脱皮が必要とされていると存じます。これらの中で、皇室護持・靖国神社国家護持・北方領土返還等の諸問題への対処はもちろんのこと、将来を担う青少年への教化活動こそ我々神青の果すべき使命の最大事であると思

います。  
今般の黒川兄の執行部入りは、本県・関東地区

### 全国神社御用達…創業100年

謹製

御符、守札（木札・紙札・ビニール入御守・交通安全守・錦守・その他各種御守）、奉書紙、書道半紙、画仙紙、他

## 今村紙業株式会社

〒409-36

山梨県西八代郡市川大門町1780-1

TEL (0552) 72-0514

### 御装束、祭典用具 結婚式場設備の御用は

宮内庁  
栃木県神社庁

## 御用達 森装束店

〒160 東京都新宿区西新宿4丁目7-21

電話 東京 (03) (376) 4631 番

そして本部との太いパイプは固より、神青發展の牽引者としての期待は大きく、又兄であればそ



## ご挨拶

れを成し得ると確信している。

(日光東照宮権祿宣)

神道青年全国協議会副会長 黒川正邦

去る六月二十四、二十五日の両日にわたり、本社本庁で開催された第三十三回神青協総会に於て、計らずも副会長に選任され、その責務の重大さを痛感する次第であります。

もとより私はその任ではありませんが栃木県より全国の役員が選ばれたということは、これまでの先輩諸兄のむすび会活動が全国に認められたからに外ならないと思われまふ。初代横瀬会長より現在の阿部会長までの二十年間の栃木県青年神職むすび会が評価されたわけです。その意味においてもむすび会会員諸兄の益々の飛躍を祈るものがあります。

さて組織集団がその目的を達成するためには、機能がうまく働かかねばなりません。組織の長である会長から副、そして各役員、会員まで何のため何をするのか、ということが徹底しなければ充分な活動は期待出来ません。

そこで今回は副〇〇という女房役について考えていることを記したいと思ひます。副会長という女房役は組織集団の主役である会長を補佐し脇役として会長の決断をいかに実行するかが任務であります。時には主役を代行する場合もあるでしょうが、あくまで内部を固めることに徹し、対外的

には主役を盛り立てなければなりません。ある本に女房役としての条件が次のように書かれてあります。

主役を望まず対外的に // 影の存在 // に徹すること。

組織を統括して仕事を進めるが最後のツメはトップに譲ること。

寡黙に徹し自らを売り出そうとしないこと。調整能力に優れていること。などなど、

まさしく、妻が夫を補佐するような立場になり切らねば任まらない役目なのです。

これらのことを考える時、全国の副会長という任をお引受して身の引き締る思いであります。

しかしながら栃木県には偉大な傑出した女房役のお手本があります。日光東照宮の矢島権宮司さん。日光二荒山神社の粟生権宮司さん。それから宇都宮二荒山神社の松本宮司さんの権宮司時代、それぞれに立派なお手本であります。これらの良きお手本を見習って向う二年間南坊城会長を補佐し脇役として女房役に徹する覚悟です。

何とぞ先輩、会員諸兄にはより一層の御指導と御支援を賜りますようお願い申し上げます。御挨拶いたします。

(雄琴神社宮司)



神社、仏閣用御守の企画・製作  
熊手・守護矢・御守材料総合卸

## 株式会社 阿部

〒349-13 栃木県下都賀郡藤岡町 1243  
TEL (028262) 2033・2012  
東京事務所 東京都台東区駒形 1丁目12-10



京の  
おまもり

## 京都奉製株式会社

京都市上京区今小路通御前通西入上ル

☎075-463-5500

# 新会員紹介

(昭和五十四年四月以降)

湯澤茂	瀬戸口隆	大島昭夫	小林正彦	川田文夫	阿部康夫	田辺一九	中山光明	斎藤正洋	大塚忠	稲寿	上野喜則	大野房典	斎藤哲男	氏名
須賀禰神宜社	東宮照掌宮	日光東照掌宮	日光東照掌宮	日光東照掌宮	鹿沼今宮神宜社	岩崎宮神司社	大田権原神宜社	岩戸別神宜社	真岡大前神宜社	栃木泉護国神宜社	白鷺神宜社	宇都宮二荒山神社	宇都宮二荒山神社	本務神社名
29・4・8	32・2・25	29・12・17	29・7・8	29・11・12	31・12・10	31・8・17	34・11・3	35・1・9	32・1・21	32・1・6	31・10・1	35・11・10	28・12・14	生年月日
56・7・1	56・4・1	54・4・1	54・4・1	54・4・1	54・4・1	54・4・1	55・4・1	55・5・1	54・4・1	55・4・1	54・4・1	56・4・1	55・4・1	年奉職(入会)月日
国学院大学文学部神道学科	国学院大学付属栃木高校	今市高校	日光高校	日光高校	国学院大学文学部神道学科	国学院大学文学部神道学科	国学院大学文学部神道学科	国学院大学文学部神道学科	国学院大学文学部神道学科	国学院大学文学部神道学科	国学院大学文学部神道学科	国学院大学文学部神道学科	国学院大学文学部神道学科	出身校

寺内俊彦	岩村益見	山田和文	田村広光	金子宗生	氏名
村権神宜社	古峯神社	古峯神社	古峯神社	日光二荒山神社	本務神社名
29・1・25	30・6・8	34・6・16	23・6・25	31・6・21	生年月日
55・4・1	54・4・1	54・4・1	55・8・10	56・4・1	年奉職(入会)月日
国学院大学文学部神道学科	鳥山高校	作新学院	国学院大学神道学専攻科	国学院大学法学部	出身校

## 編集後記

今度、黒川氏が神道青年全国協議会の副会長に選出されましたので、会員諸兄のご支援と、氏のご活躍を期し、臨時号としました。

今年中に「むすび」第八号を出す予定でおりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。



日野郁夫